

Information

・情報お待ちしております・

告知したいイベント、セミナーなど編集室にお寄せください。
開催日の約2か月前にファクス、郵送、e-mail などでお送りいただけると幸いです。
採否は掲載をもってかえさせていただきます。
〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 医学書院『助産雑誌』編集室
FAX 03-5804-0485 E-mail josana@igaku-shoin.co.jp

「2週間健診の評価と支援」 勉強会

●日時

7月7日(日)13:00~15:30

●会場

昭和大学医学部臨床講堂
(東京都品川区旗の台 1-5-8)

●会費

3000円

※本会はIBCLCのcerpsの対象となり、日本小児科学会認定医のシールおよび日本産科婦人科学会と日本産婦人科医会の認定医シールが発行される予定です。

●プログラム

パネルディスカッション「2週間健診の評価と支援」

①「2週間健診の総論」滝医師(昭和大学小児科)／②「母親へのサポート」坂上とし子助産師(日本赤十字社医療センター)／③「子どもへのサポート」片山医師(茨城西南医療センター)／④「周囲の人々へのサポート」小林保健師(品川保健センター)

●申し込み方法

事前申し込みをしてください。当日参加も可能ですが、定員に達した場合、入場できないこともあります。

①日本母乳哺育学会ホームページに申し込み用フォームを掲載しています。できるだけそちらをご利用ください。

② E-mail bonyukc@yahoo.co.jp

③ FAX 019-651-5064

フォームを使用しない方は、名前所属、職種、連絡先住所、電話番号、ファックス番号、メールアドレスを必ずご記入ください。

●問い合わせ先

黒川産婦人科医院

TEL 019-651-5066 FAX 019-651-5064

ベルナデット・ド・ガスケ医師 来日記念講演会 「分娩体位、怒責、 そしてペリネ」

●講師

ベルナデット・ド・ガスケ医師
(医学博士)

【東京会場】

●日時

7月8日(月)18:00~20:00

●会場

日本赤十字社看護大学広尾ホール
(東京都渋谷区広尾 4-1-3)

●定員

250名

●対象

医師・助産師・看護師・保健師・
理学療法士

●参加費

事前申し込み 3000円

当日参加 4000円(助産学生は
1000円)

●申し込み方法・問い合わせ先

件名「講演会申し込み」とし、①
氏名、②職業、③所属、④連絡先
メールアドレス、⑤電話番号を明
記のうえ、kouen20130708@gmail.
com までお申し込みください。

ガスケ・アプローチ研修会・講演
会東京実行委員会

担当: 内山美紀

TEL 090-4952-2823

詳細はホームページを参照。

URL <http://www.septante.jp/>

【広島会場】

●日時

7月14日(日)18:30~20:30

●会場

広島市未来都市創造財団アステ
ルプラザ 中ホール
(広島県広島市中区加古町 4-17)

●定員

300名

●対象

周産期ケアに従事する専門家

●参加費

広島県助産師会会員 1000円

助産師会会員 1500円

助産師会会員以外 2000円

●申し込み方法・問い合わせ先

件名「講演会申し込み」とし、①氏
名、②職業、③所属、④連絡先メ
ールアドレス、⑤電話番号を明記のう
え、hiroshimakenjo3shikai@yahoo.
co.jp までお申し込みください。

担当: 広島県助産師会・入江
詳細は広島県助産師会ホームペ
ージを参照。

URL <http://www.hiroshima-josanshikai.com/>

薬膳セミナー

薬膳を知って妊産婦の
からだづくりを応援しよう

●日時

7月24日(水)13:00~15:45

●会場

日本助産師会館2階 研修室
(東京都台東区鳥越2-12-2)

●受講料

5250円

●講師

山内正恵(鎌倉薬膳アカデミー学院長)

●内容

薬膳とは/妊娠期における体質の変化と薬膳/産後の養生と薬膳/いいおっぱいが出るための薬膳/レシピ紹介, 試食

●申し込み方法

セミナー名, 氏名, メールアドレス, 郵便番号, 住所, 電話番号, 連絡先(携帯電話, メールなど必ず昼間に連絡の取れるところ), 勤務先名, 日本助産師会会員の場合は会員番号をお書きのうえ, メールまたはFAXでお申し込みください。

●申し込み・問い合わせ先

日本助産師会出版

✉ shuppan@midwife.co.jp

FAX 03-5809-3837

第22回 母乳育児シンポジウム

●日時

8月3日(土)9:00~

4日(日)16:15

●会場

東京都 TKP 品川ガーデンシティ
(東京都港区高輪3-13-3)

●テーマ

「赤ちゃん和家人にやさしい社会

をめざして」

●プログラム

一般演題・ワークショップ優秀演題/2013年「赤ちゃんにやさしい病院」認定証授与式/教育講演「内なる自然を守る母乳育児——私たちはどのようにして人になったか」吉永宗義(日本赤十字社九州国際看護大学)/シンポジウムI「あらためて母乳育児の原点に立ち返る——入院中の支援を見直す」/シンポジウムII「育児が困難な母親への母乳育児支援」ほか

●会議費

会員1万円, 未会員1万2000円, 学生3000円, 母親(医療者, 専門家以外)3000円

*1日だけの参加の場合も会議費は同額です。

●申し込み方法

FAXまたは郵送で下記事務局まで申し込みください。E-mailでも受け付けますが, ホームページから書式をダウンロードして, その書式でお送りください。事前申し込みをお願いしていますが, 当日まで受け付けます。

●問い合わせ先

一般社団法人日本母乳の会事務局
〒165-0026 東京都中野区新井3-9-4

☎ 03-5318-7383 FAX 03-5318-7384

✉ sympo@bonyu.or.jp

URL <http://www.bonyu.or.jp/>

産科病棟管理者交流集会

●日時

8月3日(土)9:30~17:00

●会場

日本看護協会 JNA ホール
(東京都渋谷区神宮前5-8-2)

●内容

「診療報酬上の観点を踏まえた助

産師の労働環境と人員配置について(仮)」奥村元子(日本看護協会)/「助産師の適正配置のあり方について——実態調査の結果から(仮)」福井トシ子(日本看護協会)/グループワーク「助産師の適正配置の考え方(仮)」

●定員

看護管理者, 看護職100名(先着順)

●参加費

無料

●申し込み締切

7月3日(水)

●申し込み方法

FAXもしくはE-mailで「産科病棟管理者交流集会」(E-mailの場合は件名に入力)と明記し, ①氏名(フリガナ), ②住所・電話番号・FAX番号, ③所属・職種・職位・日本看護協会入会の有無を記入のうえ, 下記まで申し込みください。参加通知は, FAXもしくはE-mailにて参加票をお送りします。

●問い合わせ先

公益社団法人日本看護協会
事業開発部 助産担当

FAX 03-5778-5602

✉ midwife-jna@nurse.or.jp

森のフォト教室 ～輝く存在と出会う～

●日時

8月3日(土)10:00~15:00

●場所

エコラの森
(長野県諏訪郡原村17217-408)
「森の夏祭り2013」内

●講師

宮崎雅子(写真家)

●参加費

3000円

●持ち物

カメラ(デジカメ, 携帯でも可),

何か1つ撮りたいもの。

【同時開催】森の写真展

8月3, 4日 10:00~16:00

●フォト教室の申し込み・問い合わせ先

アトリエデフハヶ岳営業所

担当: 波多野

☎ 0266-74-1077

✉ hatano@a-def.com

日本看護教育学会 第23回学術集会

●日時

8月19日(月)

●会場

前橋テルサホール

(群馬県前橋市千代田町2-5-1)

●メインテーマ

看護職者の発達を支える教育の実現

●プログラム

基調講演「プリセプター準備教育への具体的提案—研究成果の蓄積と活用」吉富美佐江(群馬県立県民健康科学大学)／演題発表および研究批評／シンポジウム「魅力的な看護継続教育の展開とその課題」野本百合子(愛媛県立医療技術大学)・中原博美(国立病院機構東京病院)・宮芝智子(神奈川県立保健福祉大学)・山澄直美(長崎県立大学)・亀岡智美(国立看護大学校)／懇親会

●参加費

7000円, 懇親会 5000円別途

●申し込み方法

ホームページより(定員になり次第終了)

●問い合わせ先

事務局(群馬県立県民健康科学大学)
〒371-0052 群馬県前橋市上沖町323-1

☎ ① 080-4198-8815

② 090-6025-0352

✉ jasne_23@yahoo.co.jp

<http://jasne.umin.jp/>

第2回 プライマルヘルス学会

●日時

8月29日(木) 10:30~19:00

●会場

鎌倉芸術館 大ホール

(神奈川県鎌倉市大船6-1-2)

●プログラム

【午前の部】

「母性を導くオキシトシンホルモン」Dr. Kerstin Uvnäs-Moberg(医学博士, カロリンスカ研究所)

【午後の部】

「愛する心をはぐくむオキシトシンホルモン」

1. 動物行動学の視点から

菊水健史(麻布大学)

2. お産の現場から

井上裕美, 大田康江(湘南鎌倉総合病院)

3. 出産と人類の未来

Dr. Michel Odent(産科医師, プライマリヘルスリサーチセンター)

●参加費

事前申し込み 5000円

当日受付 6000円

学生 2000円

●事前申し込み

7月1日よりホームページの申し込みフォームより, 受付開始。

URL <http://www.oxytocinfactor.biz/>

●問い合わせ先

湘南鎌倉総合病院 お産センター

✉ gyne@shonankamakura.or.jp

第1回日本周産期精神 保健研究会 演題募集

●会期

11月2日(土)~3日(日)

●会場

松下 IMP ホール

(大阪府大阪市中央区城見1-3-7)

●メインテーマ

「親子の物語が始まるとき 私たちにできることは？」

●プログラム

特別講演「聴くことの意味」鷲田清一(哲学・倫理学者, 前大阪大学総長)

教育講演「周産期医療と精神保健の出会い」堀内 勤／「周産期医療の場にこころの視点を」橋本洋子／「虐待死から考える周産期精神保健——月齢1か月を迎えられない子どもたち」宮本信也／「周産期医療から学んだあたたかい心の意味するもの」仁志田博司
会長講演: 「親子の物語と Narrative based medicine」と窪田昭男, ほかシンポジウムなど。

●要望演題

多職種が関わった事例(公募)

●参加登録

下記ホームページから申し込みください(事前登録は9月30日, 当日参加も可)。

●演題応募

下記ホームページからお願いします(締め切り7月15日)。

<http://www.shusanki-seishinhoken.com/>

●問い合わせ先

事務局

〒594-1101 大阪府和泉市室堂町840

大阪府立母子保健総合医療センター 新生児科・小児外科(代表: 平野慎也)

☎ 0725-56-1220 FAX 0725-56-5682

✉ ml-jspmh2013@mch.pref.osaka.jp